



宮本調教師とボールライトニング

## 小島友実の あの馬の STORY



### ボールライトニング

明けましておめでたす。今年も会員の皆様の愛馬の活躍や素顔を(?)紹介していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願ひします！

ボールライトニングが京王杯2歳Sを制し朝日杯FJ走に出走(?)の原稿はこのレース前に書いています。リスペクトアーズがラジオマーティー杯京都2歳Sで2着。グリーンマーティーの明け3歳馬達が春の大舞台へ向け楽しみなレースぶりを見せて貰えますよね。

今回はボールライトニングを管理する宮本博調教師にお話を伺いました。

ボールライトニングの半姉デグラーティアは以前、宮本厩舎に所属し2008年の小倉2歳Sを勝利。厩舎に重賞初勝利を挙げました。母スカラ、師はボールライトニングを生ませた初戦勝ちをした半姉のトゥルーストーリーも宮本師が管理するなど、母デフィーリーの産駒は厩舎縁の血統。ですから、師はボールライトニングを生ませて間もない頃から見ていたのです。

「トゥルーストーリーに似て胸が詰まっていますが、牡馬だけにより迫力のあるしっかりとした馬体をしていました。当歳の頃から良い馬でしたね」

昨年9月に栗東トレセンへ入厩。その時の印象を師はこう振り返ります。

「嬉しい所があると牧場から聞いていますが、それがそんな感じを出さなかつたし、ゲート試験も1回で受かり、良いセントを持ついい馬だなと感じました。ただ、初戦の最終追い切りの時に浜中俊騎手を振り落とそうとするなど、スマッシュが入るし暴れる時があるのですが、本当に本物[!!]可憐[!!]ですね」

(苦笑)その辺りは注意してました。動き自体は素晴らしいが、2004年の厩舎開業以来、初戦の調教でこんなに動いた馬は初めてでした。だから初戦は勝てたんだと思っていましたよ！」

師の言葉通り昨年10月、京都の芝1400mの新馬戦を快勝。好位追走から浜中騎手に軽く仕掛けられるトゥルースがラジオマーティー杯京都2歳Sで2着。グリーンマーティーの明け3歳馬達が春の大舞台へ向け楽しみなレースぶりを見せて貰えますよね。

今回もボールライトニングを管理する宮本博調教師にお話を伺いました。

ボールライトニングの半姉デグラーティアは以前、宮本厩舎に所属し2008年の小倉2歳Sを勝利。厩舎に重賞初勝利を挙げました。母スカラ、師はボールライトニングを生ませた初戦勝ちをした半姉のトゥルーストーリーも宮本師が管理するなど、母デフィーリーの産駒は厩舎縁の血統。ですから、師はボールライトニングを生ませて間もない頃から見ていたのです。

「トゥルーストーリーに似て胸が詰まっていますが、牡馬だけにより迫力のあるしっかりとした馬体をしていました。当歳の頃から良い馬でしたね」

昨年9月に栗東トレセンへ入厩。その時の印象を師はこう振り返ります。

「嬉しい所があると牧場から聞いていますが、それがそんな感じを出さなかつたし、ゲート試験も1回で受かり、良いセントを持ついい馬だなと感じました。ただ、初戦の最終追い切りの時に浜中俊騎手を振り落とそうとするなど、スマッシュが入るし暴れる時があるのですが、本当に本物[!!]可憐[!!]ですね」



長谷川調教助手へちょつかいを出す(笑)、ボールライトニング

(苦笑)その辺りは注意してました。動き自体は素晴らしいが、手入れの最も何度も何度も馬房では大人しく、オフの切り替えが上手に出来た馬です。乗り心地も凄く良く、この馬がG1の舞台に連れていくてくれるんだなと実感しています。飼葉食いも良く、残した事がないですね。人間を信用してくれて

長谷川さんによると甘えん坊の所もあんな感じで、手入れの最も何度も馬房で、馬房でコラップスは勝てたんだと思つてました。だから初戦は勝てたんだと思っていましたよ！」

師の言葉通り昨年10月、京都の芝1400mの新馬戦を快勝。好位追走から浜中騎手に軽く仕掛けられるトゥルースがラジオマーティー杯京都2歳Sで2着。グリーンマーティーの明け3歳馬達が春の大舞台へ向け楽しみなレースぶりを見せて貰えますよね。

今回もボールライトニングを管理する宮本博調教師にお話を伺いました。

ボールライトニングの半姉デグラーティアは以前、宮本厩舎に所属し2008年の小倉2歳Sを勝利。厩舎に重賞初勝利を挙げました。母スカラ、師はボールライトニングを生ませた初戦勝ちをした半姉のトゥルーストーリーも宮本師が管理するなど、母デフィーリーの産駒は厩舎縁の血統。ですから、師はボールライトニングを生ませて間もない頃から見ていたのです。

「トゥルーストーリーに似て胸が詰まっていますが、牡馬だけにより迫力のあるしっかりとした馬体をしていました。当歳の頃から良い馬でしたね」

昨年9月に栗東トレセンへ入厩。その時の印象を師はこう振り返ります。

「嬉しい所があると牧場から聞いていますが、それがそんな感じを出さなかつたし、ゲート試験も1回で受かり、良いセントを持ついい馬だなと感じました。ただ、初戦の最終追い切りの時に浜中俊騎手を振り落とそうとするなど、スマッシュが入るし暴れる時があるのですが、本当に本物[!!]可憐[!!]ですね」

#### profile

グリーンチャンネル「トラックマンTV」(毎週金曜19:00~20:30)、ラジオNIKKEI「中央競馬実況中継」ほか競馬ファンには馴染みの顔。平日は地方競馬、週末は中央競馬、そしてプライベートでも競馬三昧の日々を送る。本業のアナウンスのほかにも、競馬ブックのコラム「小島友実の好奇心keiba それいけ現場」の連載など活躍の場を広げている。